



安心できるまち 防災ワーキング

安心できるまち

防災WG 取り組み経緯

1

難波観光案内所に遠隔操作可能な「おてがるnet」を実装し、
災害発生時に遠隔で災害情報コンテンツの放映が可能に



ビジョン・サイネージでの
一斉帰宅抑と災害情報発信

遠隔制御
システムを実証

地域独自情報
集約拠点の設置

省力化・遠隔化
を追求

おてがるnet
実装

2018年7月
防災WG設置

2025年

- 観光案内所に実装
- 遠隔切替の確認

2024年

- 情報収集の自動化
- 既存情報の活用

2023年

- 地域情報集約拠点
- リアルタイム情報発信

2022年

- おてがるnet実証
- エリア拡大

2021年

- 公共アプリへの誘導
- 駅サイネージでの放映

2020年

- 適切な文字サイズ
- QRコードでの誘導



災害時に実際に使えるよう
毎年少しずつ工夫を積み重ね

なんば広場観光案内所のサイネージに『おてがるnet』導入
遠隔操作で災害情報コンテンツの発信が可能に



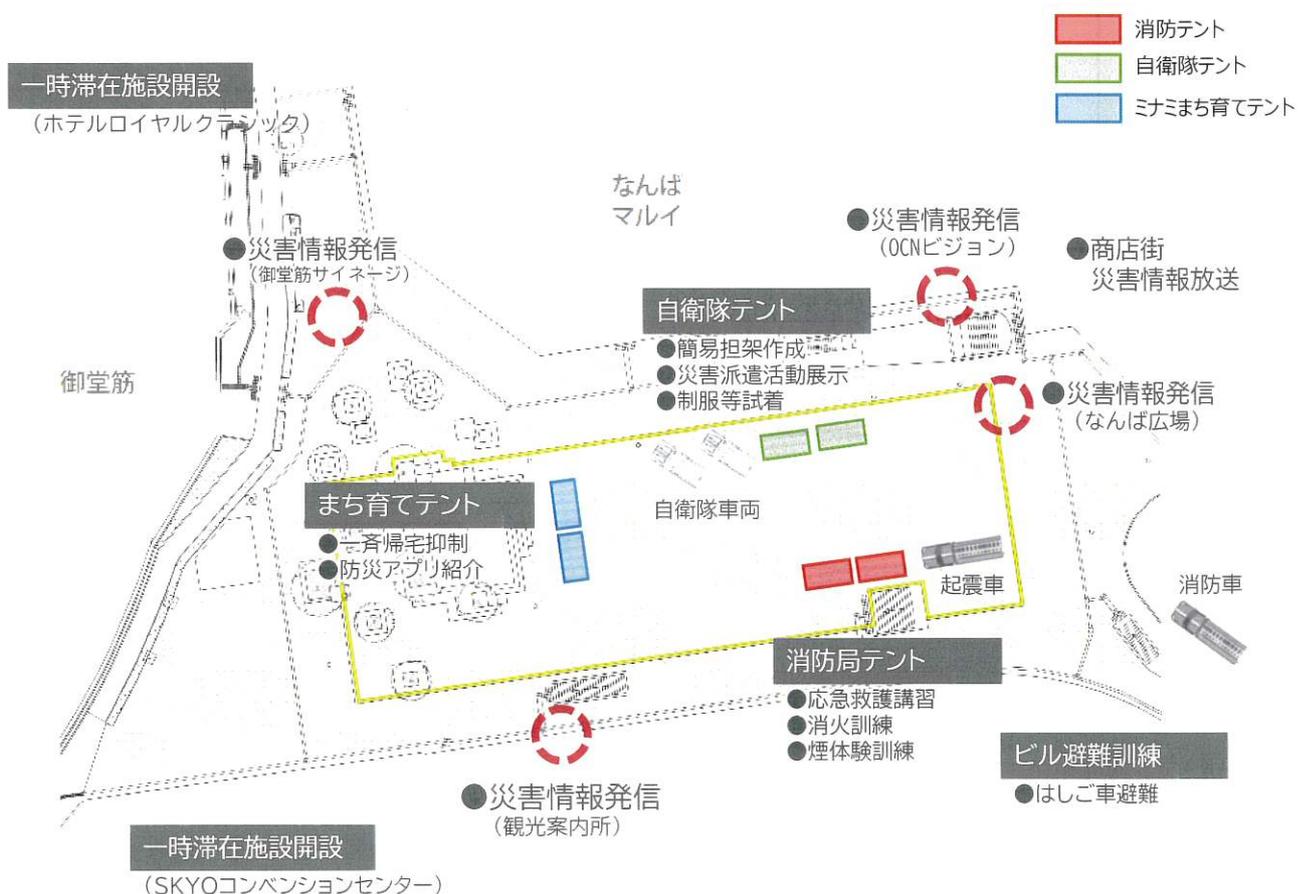
2025年年度街づくり委員会活動報告

なんば広場にて、地域共助による総合的な防災・減災力を高める
『難波駅周辺地区 共助力アップ 地域連携防災訓練』を実施

訓練名	難波駅周辺地区 共助力アップ 地域連携防災訓練
目的	災害発生時に、難波駅周辺地区において起こり得る様々な事態を予め想定し、地域の共助で対応すべきこと・できることを、落ち着いて、かつ迅速に行動できるようにすることで、地域の被害を最小化し、地域にいるすべての人びとを守り、復旧の促進の一助とすること
主催	ミナミまち育てネットワーク 他 今後協議
日時	2026年3月3日(火) 〇時〇〇分～〇時〇〇分 (例:〇時間程度)
場所	なんば広場／なんばスカイオコンベンションホール
連携先	民間: 鉄道事業者／周辺事業者／周辺商店街振興組合／周辺エリアマネジメント団体 公共機関: 大阪府／大阪市危機管理室／大阪市経済戦略局／大阪市消防局／中央区／浪速区
想定被災状況	南海トラフ3連動地震が発生し、東日本大震災発災直後(2011年3月11日)の首都圏と同様、「壊滅的ではない共助による対応が可能な状況」 「全鉄道が運行停止し、振替輸送がなく、一斉帰宅が生じてしまうような状況」
取り組み姿勢	1 災害発生時に地域で起こり得るさまざまな事態を想定する 2 地域に関わる人びとに訓練に参加してもらい、人と人の顔の見える関係づくりを促す 3 地域に訪れる人びとに参加してもらい、自分事としての意識を高める

		精華連合振興町会 大阪市消防局	防衛省自衛隊 大阪地方協力本部	大阪府警察 南署	ミナミまち育て ネットワーク
大阪市危機管理室 中央区／浪速区		○関係者間連絡体制の構築訓練			
STEP1 災害発生	身を守る	○起震車体験 <small>一般参加</small>			
STEP2 火災発生	防火／消火	○消火器訓練 <small>一般参加</small> ○ビル避難訓練		○緊急車通行 <small>一般参加</small> 警戒訓練	
STEP3 被災者救護	被災者救護	○応急救護講習 <small>一般参加</small> ○トリアージ訓練	○天幕設置 ○簡易担架作成 <small>一般参加</small>		○簡易トイレ設置
STEP4 帰宅困難者 支援	一斉帰宅抑制 帰宅困難者支援				○災害情報発信 ○一時滞在施設設置 ○商店街災害情報放送
	啓発活動		○災害派遣活動展示 ○制服等試着 <small>一般参加</small> ○車両展示 <small>一般参加</small>	○路上駐輪等による 緊急車両通行阻害 <small>一般参加</small>	

2025年年度街づくり委員会活動報告

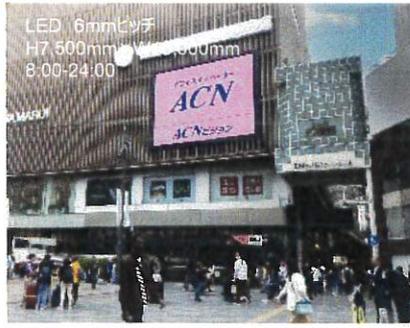


2025年年度街づくり委員会活動報告

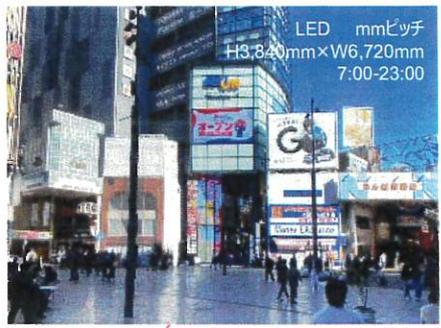
御堂筋サイネージ/ケシオン



ACNビジョン/ケシオン



EDION VISION /B&D

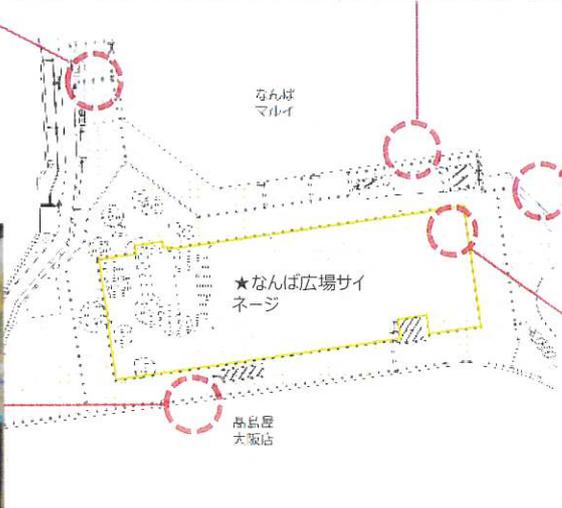


- ・観光案内所サイネージ音声対応
- ・コンテンツ管理（運行情報）

御堂筋



難波観光案内所/南海電気鉄道



なんば広場ビジョン/CHUJO-ケシオン

2025年度街づくり委員会活動報告

項目	内容	備考
目的	なんば広場での防災訓練を支援し、防衛省・自衛隊への理解向上を図る。	
期日	令和7年11月12日（水）または13日（木）	
時間	11時頃から15時頃まで（あくまでも要望です。）	
場所	なんば広場	
概略図	下図参照	
支援項目	① テント展張（簡易的な屋根のみのテントです。3m四方くらいのサイズを考えています） ② 災害派遣活動パネル展示（石川能登の震災における活動写真パネルです。） ③ 簡単な防災取り組み実技（簡易担架作成等） ④ 広報活動（ノベルティグッズ配布やアンケート等） ⑤ 制服等試着（自衛隊の制服等を着ていただけるコーナーです。） ⑥ 車両展示（※イベント終了後速やかに離脱できることが条件です。）	

図



2025年度街づくり委員会活動報告



発災：緊急地震速報
 ↓ 災害概要をアナウンス
 火災：発報音
 ↓ 消火活動アナウンス
 サイレン：消防隊到着
 ↓ 消防活動解説
 梯子車救出活動：

2025年年度街づくり委員会活動報告

フェーズ	時間(目安)	訓練の目的/実施事項	主要な役割分担
I. 発災・初動対応	10分	1. 発災直後の安全確保(施設内待機) 2. 施設被害状況の確認(建物の安全性確認) 3. 一時滞在施設開設の判断	施設運営者(統括、施設安全確認班)
II. 施設開設準備と情報共有	20分	1. 施設運営体制の確立 運営要員の招集・役割付与 2. 関係機関との情報共有開始 市危機管理部門、鉄道等 3. 受入場所・備品、備蓄物資の準備 4. 受入可能人数の集約・一元化	施設運営者 エリアマネジメント団体 行政(市危機管理部門) 鉄道事業者
III. 帰宅困難者の受入と支援	30分	1. 受付・誘導の実施 様式記入、利用案内周知 2. 備蓄物資の配布(水、食料など) 3. 情報提供 運行状況、被害状況、安否確認方法 4. スマホ電源供給、要配慮者対応などの各種支援	施設運営者 連合町会(運営支援) 大型商業施設運営者(人員・物資協力)
IV. 終結・検証	別日	1. 主催者の振り返り、課題抽出 2. 参加者の振り返り、課題抽出 3. 一般参加者アンケート	全参加者

訓練したいこと	マニュアル準拠の訓練内容(手順)	役割分担	連携・確認事項
1 開設判断	施設の被害状況の確認 災害発生後、所定基準を超えた場合、施設管理者者に連絡のうえ、別紙7「施設被害確認シート」にて、建物の安全性(使用可否)を確認する。	統括責任者 施設運営班	<input type="checkbox"/> 施設開設基準 <input type="checkbox"/> 別紙7「施設被害確認シート」
	開設決定と情報共有 施設の使用が可能であった場合、統括(責任者)が開設を判断する。開設決定後、別紙5「連絡先一覧」にもとづき、関係機関に連絡する。	統括責任者	<input type="checkbox"/> 開設判断基準 <input type="checkbox"/> 別紙5「連絡先一覧」
2-1 災害情報収集 受入判断	情報収集・整理 市危機管理室情報や公共交通運行情報、周辺の滞留状況など、必要な情報を多重的な手段(WEB、NHK、現地カメラ、現地確認など)で収集する。	情報収集班	<input type="checkbox"/> 情報収集事項と手段
	受入決定 情報収集の結果、帰宅困難者が相応の規模で発生すると判断される場合、統括(責任者)が市危機管理室と連絡を取り、受け入れを決定する。決定後、別紙5「連絡先一覧」にもとづき関係機関に連絡する。	統括責任者	<input type="checkbox"/> 受け入れ判断基準 <input type="checkbox"/> 別紙5「連絡先一覧」
2-2 受入場所の準備	施設運営要員の招集 別紙6「組織／担当者別役割一覧表」をもとに運営メンバーを招集。到着次第、役割と手順を説明する。連絡が取れない場合は代替要員に連絡。	統括責任者 施設運営班	<input type="checkbox"/> 別紙6「組織／担当者別役割一覧表」
	受付・滞在場所の設営 受付設置のレイアウト(滞留・混雑を避ける動線)、滞在場所(要配慮者区域含む)の設営。別紙3「備品・備蓄物資」の搬出・展開。	受付・誘導班 施設運営班	<input type="checkbox"/> 別紙3「備品・備蓄物資」 <input type="checkbox"/> 格納場所からの動線・運搬手段
3 受入情報発信	受入開始情報発信 予め決めた受入状況連絡先にもとづき、所定の内容(受入可否、受入余地、提供機能等)を通知。	統括責任者 受付・誘導班	<input type="checkbox"/> 受入状況連絡先 <input type="checkbox"/> 受入状況報告事項(システム整備)

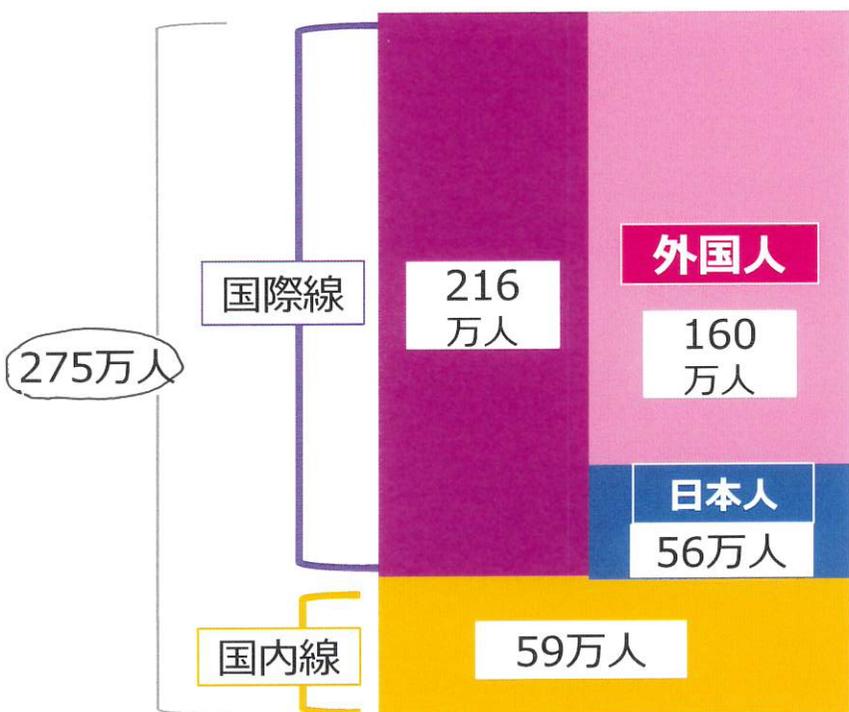
2025年年度街づくり委員会活動報告

訓練したいこと	マニュアル準拠の訓練内容(手順)	役割分担	連携・確認事項
4 受け入れ時の手続き(様式記入等)	受付・誘導 帰宅困難者に別紙9「一時滞在施設利用案内(同意書)」を配布。利用時の留意事項を説明。同意書に氏名・住所・連絡先等を記入してもらい回収。	受付・誘導班	<input type="checkbox"/> 別紙9「一時滞在施設利用案内」
	滞在者名簿の集約 回収した同意書の内容を別紙8「施設滞在者名簿」に集約する。個人情報管理のルールにもとづき名簿等を厳格に管理する	受付・誘導班	<input type="checkbox"/> 別紙8「施設滞在者名簿」 <input type="checkbox"/> 個人情報の管理体制ルール
5 受入者への支援	支援物資の提供 予め定めたルールにもとづき水、食料(原則、翌朝まで)の配布する。配布漏れや二重配布を防ぐための別紙9「チェック欄」の運用する。	支援物資提供班	<input type="checkbox"/> 備蓄状況・配布ルール <input type="checkbox"/> 配布チェックリスト
	情報提供・安否確認支援 運行情報、被害状況、帰宅ルート上のリスク情報などをホワイトボード等で掲示(情報を確認した時間を更新)。別紙15「安否確認方法」を周知。	情報提供班	<input type="checkbox"/> 別紙15「安否確認方法」等の掲示方法
	要配慮者等への対応 高齢者、障がい者、妊婦、乳幼児、外国人等の要配慮者専用スペースへの誘導と、具体的対応(トイレ近くへの配置、情報伝達の配慮等)を訓練。	要配慮者対応班	<input type="checkbox"/> 要配慮者運用ルールの確認
6 受入状況発信	受入可能状況の共有 受入可能人数(別紙2参照)等を所定の連絡先、メディア運営者に連絡し、情報提供拠点との連携を図る。	情報収集・整理班	情報集約・発信の「責任者」と「手段」の確認。
	施設利用案内の掲示 受入準備完了後、統括の指示に基づき、建物の入口付近に別紙10「施設利用案内」を掲示する。満室時の案内についても準備する。	情報提供班	情報掲示のタイミング、掲示内容の平易さの確認。

2025年年度街づくり委員会活動報告

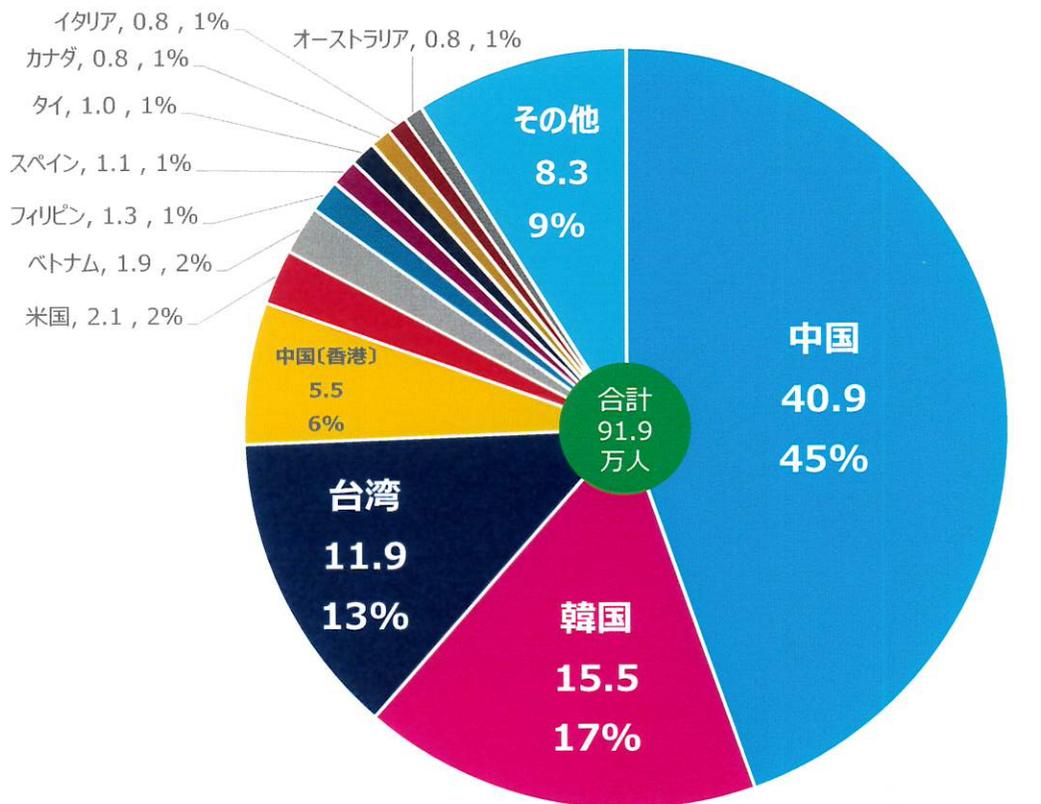
関西空港 月間旅客内訳 (全体9月、国籍8月)

関西国際空港出入国者数



(2025年9月) 9月と2月比 ↓

国籍別関西国際空港入国者数 (単位: 万人)



出入国管理統計より作成 (2025年8月)

2025年度（4-9月）利用状況 及び 2025年 冬期スケジュールについて

2025年10月21日



Shaping a New Journey



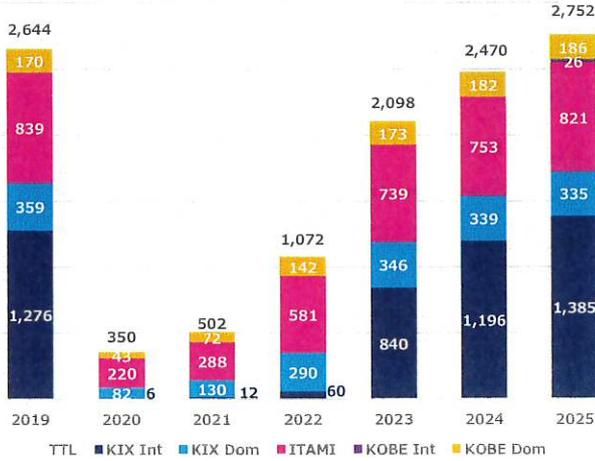
2025年度 利用状況（4月-9月）

3空港 旅客数利用実績（2025年度 4-9月）

2025年度 4-9月の3空港合計の総旅客数は**2,752万人**（過去最高を記録）

年度上半期（4-9月） 旅客数実績

(単位：万人)



- 国際線旅客数（神戸空港国際線チャーター便を含む）は、インバウンド・アウトバウンドともに昨年を大きく上回り、**1,411万人**と、**年度上半期として過去最高**を記録。
- 国内線旅客数は、大阪・関西万博の開催を背景に、大阪国際空港を中心に旅客数が増加。3空港合計では、昨年から66万人（+5%）増の1,341万人となった。

(注) 表中の合計は、端数処理の関係上、単純計算値とは一部一致していません。

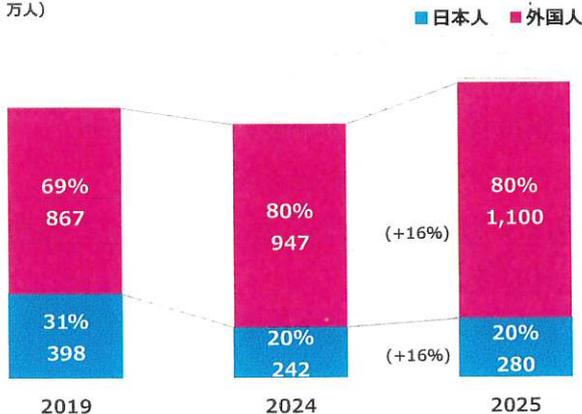
KIX国際線旅客数（2025年度 4-9月）

外国人旅客・日本人旅客ともに増加

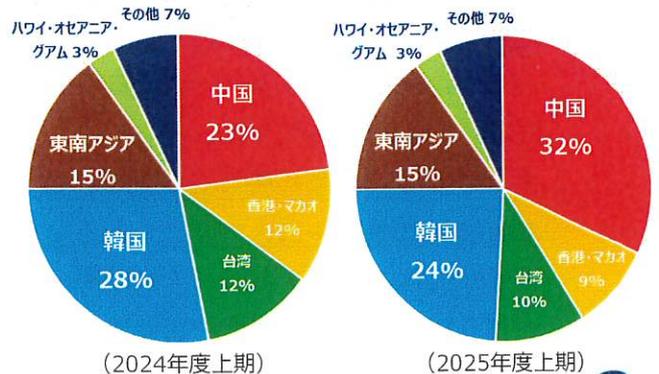
- 大阪・関西万博の開催、中国方面の旺盛な需要を背景とし、外国人インバウンド旅客は昨年同期比116%、過去最高を記録。
- 日本人アウトバウンド旅客も昨年同期比116%と顕著な増加を示しており、2019年同期比は70%。
- 特に中国方面の旅客数は昨年同期比で158%であり、方面別シェアを昨年から大きく増加させた。

年度上半期 KIX国際線 日本人/外国人 推移

(単位：万人)



国際線旅客数の方面別シェア

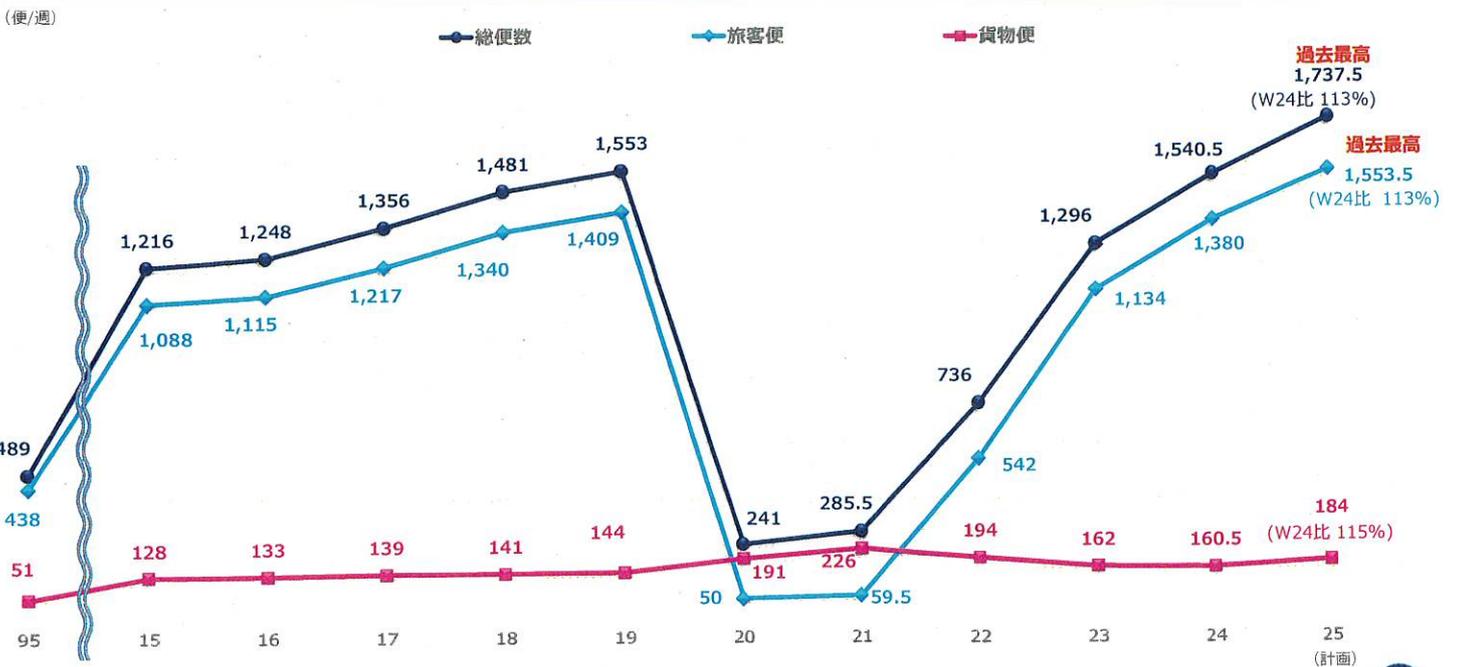




2025年冬期スケジュールについて

KIX 2025年冬期スケジュール国際定期便 就航便数

・各スケジュール、ピーク月の便数を記載
・W25は2025年冬期スケジュールピーク想定12月の計画便数

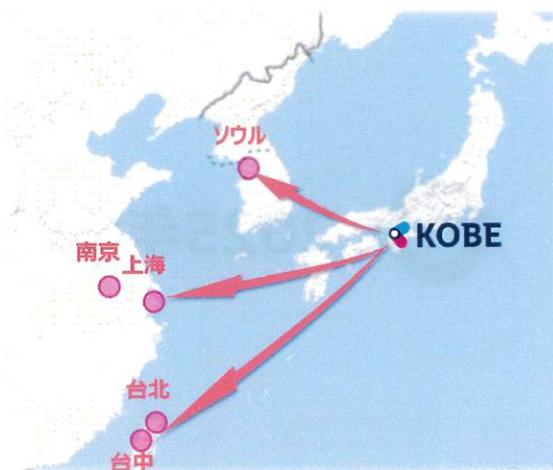


KOBE 国際チャーター便就航状況

2025年4月18日以降、4社5都市に就航中

国・地域	都市名	航空会社名	S25期初 運航便数	W25期初* 運航予定便数
韓国	ソウル (仁川)	大韓航空	毎日2便	毎日2便
中国	南京	吉祥航空	毎日	週3便
	上海	吉祥航空	毎日	毎日
台湾	台北	スターラックス航空	週3便	週3便
		エバー航空	週2便	週2便
	台中	スターラックス航空	毎日	毎日

*一部例外設定日あり



大韓航空



吉祥航空



スターラックス航空



エバー航空

* 2025年冬期スケジュール開始日 (10/26) より1週間